

kyndryl

# キンドリル クラウド・レジリエンシー オーケストレーション

ハイブリッドクラウド環境における  
迅速で信頼性の高い自動復旧



# 目次

- 2 障害が容認されなくなる未来
- 3 複雑なハイブリッド環境向けに簡素化された災害復旧
- 4 事業継続性を強化する最適なレジリエンシー
- 5 マルチクラウド環境向けの信頼性の高いスマートなデータ保護
- 6 キンドリルをお勧めする理由

## 障害が容認されなくなる未来

ハイブリッド・マルチクラウド環境への変革を進める企業は、ますます多様化し、相互接続が進む環境全体で、災害復旧のワークフローを管理することがどれほど困難であるかを理解し始めました。その結果、多くの企業が、最初にハイブリッド・マルチクラウドの導入を決断した主な理由、「より優れたケイパビリティの獲得と、より優れたカスタマー・エクスペリエンスの提供」に支障をきたす状況に陥っています。

ハイブリッド・マルチクラウド環境には運用上の複雑さと要求が伴います。また、このような環境では、サイバー攻撃者に狙われる可能性も増えます。このような現実によって、障害や計画外のダウンタイムのリスクが増え、現在の急激に変化する世界でのサービス中断がビジネスにもたらす影響は壊滅的なものになる可能性があります。

ハイブリッド・マルチクラウド環境において、費用のかかる障害やサービス中断の発生を軽減および防止するには、データ保護/復旧機能を備えたハイブリッドクラウド・プラットフォームに加えて、高度に専門的なスキル、統合戦略、さらにはサイバー復旧と災害復旧用のオーケストレーションのようなテクノロジーが必要です。真のレジリエンシーを実現するためのこれらの基盤は、デジタル変革に踏み出す前に、ハイブリッド・マルチクラウド戦略に統合する必要があります。データ保護と災害復旧を後付けで扱う場合は、自身の責任で行うことになります。

ハイブリッド・マルチクラウド環境において、費用のかかる障害やサービス中断の発生を軽減するには、高度に専門的なスキル、統合戦略、さらにはデータ保護/復旧のテクノロジーが必要です。



## 複雑なハイブリッド環境向けに簡素化された 災害復旧

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションは、高まる期待、急激なデータ増加、増加するサイバー脅威などに直面する企業のための、IT サービスのレジリエンシーの向上に貢献するマネージド・サービスです。このサービスは、キンドリルのレジリエンシー・オーケストレーション・ソフトウェアによって駆動されるオーケストレーション・プラットフォームを使用し、独自のレプリケーターと異常検出もバンドルされています。この組み合わせにより、ボタンを押すだけで自動化され、障害が発生した場合にアプリケーションをフェイルオーバーおよび復旧できます。フェイルオーバーの自動化により、独自に設定したリカバリー時間目標 (RTO) 内に復旧を完了できます。オペレーターのエラーをなくし、人への依存を軽減することにより、アプリケーション復旧を予測可能にすることができます。

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションにより、災害復旧管理を簡素化して、リスクを軽減し、可用性、効率性、事業継続性を向上できます。このサービスは、データ保護と災害復旧のワークフローのインテリジェントな自動化を実現して、複雑なハイブリッド・インフラストラクチャーの完全な災害復旧 (DR) ライフサイクル管理と、サイバー・インシデント・リカバリー・オーケストレーションを可能にします。

### リピート可能で信頼できる復旧のワークフロー

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションには、よく使用されるアプリケーションとデータベースのパターンとインテリジェントなワークフロー自動化オプションの広範なライブラリーが付属しています。お客様は 800 件を超える業界標準の定義済みワークフロー・パターンと自動化オプションから選択し、それらを組み合わせて、リピート可能で信頼できる復旧のワークフローを作成できます。また、復旧プロセスを拡大、縮小、あるいは簡素化することもできます。このライブラリーはまた、ヒューマン・エラーを最小限に抑え、SLA パフォーマンスを確実に維持する自動化機能によって、クラウド内での迅速な災害復旧を可能にします。

### リアルタイムの災害復旧に対応

使いやすい Web ベースの管理用ダッシュボードを介して、キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションでは、物理システムまたは仮想システムのフェイルオーバーと復旧の管理を含む、すべての災害復旧操作をリアルタイムで自動化、モニタリング、管理できます。

一方、災害復旧のモニタリングや管理を含む日常の操作は、キンドリル・レジリエンシー・サービスによって実行されます。サービスが中断した場合、お客様のポリシーに従って通知が送信され、またダッシュボードを介してコンプライアンス・レポートが提供されます。

### 優れたレポートと問題解決に役立つ豊富な機能

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションでは、包括的な災害復旧の監査およびコンプライアンス用ダッシュボードとレポート作成プラットフォームが提供されます。このサービスではリカバリー・ポイント目標 (RPO) とリカバリー時間目標 (RTO) に対する逸脱レポートが生成されるため、経営幹部は復旧パフォーマンスに関するよりよい洞察を入手でき、規制要件への準拠状況も確認できます。さらに、キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションでは、逸脱の発生時にアラートを発行するだけでなく、ドリルダウン機能を提供して、復旧時の問題に関するより深い洞察を入手できます。

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションのプラットフォームでは、ハイブリッド・マルチクラウド環境とマルチテクノロジー環境全体で復旧ワークフローをインテリジェントに自動化することによって、災害/サイバー障害の発生時のデータとアプリケーションの復旧が簡易化および自動化されます。



## 事業継続性を強化する最適なレジリエンシー

災害や障害が発生した場合、インテリジェントな自動化と最適化されたレジリエンシーによって、以下のようにして復旧にかかる時間が短縮されます。

- マルチベンダーの物理環境、仮想環境、コンテナ環境の複雑な復旧を自動化する
- ネイティブな複製にデータ保護を追加する
- バックアップされたデータ上での異常のスキャンを可能にして、サイバー・レジリエンスを強化する
- プラットフォーム構成の変更を管理する
- アプリケーション・データの損失や復旧時間に関するリアルタイムの洞察を提供する
- ドライラン機能を使用して、復旧の失敗の原因となる環境の変化を検出する
- 冗長で、リソースを大量に消費し、コストのかかる災害復旧プロセスを自動化する
- SLA および RTO/RPO を満たすように復旧ワークフローを設計する
- 復旧に関する包括的な監査レポートや資料を作成する

### IT チームのための効率的な機能と使いやすさ

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションを使用することにより、IT ユーザーやリスク・マネージャーは、災害復旧の訓練にかかる時間を短縮できます。また、ワンクリックのフェイルオーバーと復旧、そして簡単に素早くできるリソースや環境のプロビジョニングは、IT チームにとって大きなメリットとなります。

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションは、手動の作業や、リソースを大量に使用する、コストの高い IT 復旧プロセスを不要なものにします。

## キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションのメリット



### スピード

災害復旧の自動化とテストにより、プロビジョニング時間を数時間/数日から数分に短縮し、RTO/RPO を改善できます。



### スケール

リアルタイムのモニタリングと管理を実現するダッシュボードは、複数のデータセンター全体をモニターするよう拡張できるほか、異種環境をサポートします。



### シンプル

アプリケーション認識型のアプローチにより、企業のアプリケーションの複層的な復旧の導入と管理が容易になります。



### 順応性

複数のテクノロジーにまたがる企業のアプリケーションの復旧を提供し、監査やコンプライアンス管理の要件を満たします。

## マルチクラウド環境向けの信頼性の高い スマートなデータ保護

### 標準装備の継続的ブロック複製

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションは、標準装備の Resiliency Block Replicator (RBR) を使用することで継続的ブロック複製機能を提供して、パブリックおよびプライベートの両方のクラウド内での柔軟性を高めます。Resiliency Block Replicator の特長として、以下を挙げることができます。

- Microsoft Windows や Linux® のシステム上で稼働する企業のワークロード向けの、VMware ハイパーバイザー・ベースの継続的な非同期データ複製
- 非 VMware ワークロード向けのホスト・ベースのデータ複製
- デプロイメント作業を軽減する、複製コンポーネントのデプロイメントの自動化
- 災害復旧のフェイルオーバーとフォールバックのワークフロー

### Cyber Recovery as a Service (CRaaS)

Cyber Recovery as a Service オファリングは、お客様がシステム上で発生したサイバー攻撃から復旧できるようにするフルマネージド・サービスです。迅速な復旧を可能にして、ビジネスに対する攻撃の影響を最小限に抑えるように設計されています。

キンドリル・レジリエンシー・オーケストレーションには、サイバー・インシデント・リカバリー機能が装備されています。この機能は、変更不能な WORM ストレージ、エア・ギャップ保護、コピー・データ管理、ポイント・イン・タイム・コピー、異常の検出などの先端テクノロジーを使用して構成されています。

### Orchestrated Disaster Recovery as a Service (DRaaS)

Orchestrated DRaaS for IBM Cloud®は、オーケストレーションと複製のテクノロジーによって DR の自動化を簡素化します。この統合ソリューションでは、VMware と Hyper-V のワークロードを自動的に任意の IBM Cloud データセンターに復旧し、リアルタイムで DR 対応状況を確認できるようにして、DR のテスト時間の短縮と DR のフェイルオーバーの削減を図っています。これにより、よりスマートで、これまでより適合性や俊敏性に優れた、よりコスト効率の高い DR 体験が実現されます。

### 付加価値の高いオプション・サービス

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションでは、コンサルティング、アプリケーション、IT機器の検知サービスなどの特別に設計されたオプション・サービスも提供されます。これらのサービスは、お客様の体験を向上させ、エンドツーエンドで企業のレジリエンシーの予測を可能にします。

### レジリエンシー・オーケストレーション・コンサルティング・サービス

オプションのコンサルティング・サービス付きのキンドリル・クラウド・レジリエンシー・オーケストレーションは、以下のような方法で企業の総合的なレジリエンシーの強化を支援します。

- オーケストレーションの準備状況の評価: オーケストレーションに不可欠な10の領域を調べ、移行の準備状況のレベルを決定します
- アプリケーションの依存関係の分析: 復旧/再起動のワークフローと手順に関する重要なアプリケーションの依存関係を特定します
- レジリエンシー・プログラム管理: 復旧ワークフローの開発、テスト演習の調整を管理し、全体的なDRプログラム管理を提供します

### アプリケーション、IT機器の検知サービス

アプリケーション、IT機器の検知サービスは、以下のようにしてインフラストラクチャーを論理的にセグメント化するディスカバリー・プロセスを自動化します。

- マルチレベルのサーバーへの依存関係を特定する
- 手動のグループ化よりも迅速で正確な手法

## キンドリルをお勧めする理由

キンドリルには、世界に必要不可欠なテクノロジー・システムをデザイン、構築、運用する豊富な専門知識があります。私たちは、社会を成長へと導く重要なインフラストラクチャーを発展させることに全力を尽くします。私たちは、新たな方法でシステムを作り出すことで優れた基盤を構築しています。適切なパートナーを選定し、ビジネスに投資し、お客様とともに課題に向き合い、新たな可能性を解き放ちます。

キンドリル・クラウド・レジリエンシー・コンサルティングサービスの詳細については、キンドリルの担当者にお問い合わせいただくか、[kyndryl.com](https://kyndryl.com)にアクセスしてください。

# kyndryl.

© Copyright Kyndryl Inc. 2021

Kyndrylは、米国もしくはその他の国におけるKyndryl Inc.の商標または登録商標です。 の製品名およびサービス名等は、それぞれKyndryl Inc.または他社の商標である場合があります。

は発行時点で最新のものであり、キンドリルが随時予告なしに変更する可能性があります。キンドリルが事業展開するすべての国で、全製品もしくはサービスが利用できるわけではありません。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。 されている性能データとお客様事例は、例として示す目的でのみ提供されています。 の結果は特定の構成や稼働条件によって異なります。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されません。